

#1 最先端の技術とデザインを誇る新幹線



JR東北新幹線 三内丸山架道橋（青森県 七戸十和田～新青森間）

世界各国から称賛される高速鉄道新幹線は、地上との平面交差を回避するため、橋梁や高架橋が多用される。この三内丸山架道橋は、新幹線橋梁で最長の150mスパンを有する4径間連続PCエクストラロード橋として建設された。50年の歴史をもつ新幹線には、新旧多くの橋梁技術が導入されている。（提供：鉄道・運輸機構）



JR九州新幹線 新鳥栖駅 'はばたく-新しい時代・新しい交流ゲート'

2011年に全線開通した九州新幹線は、力強い駅舎のデザインが象徴的。『はばたく-新しい時代、新しい交流ゲート』をコンセプトに、鳥の翼をモチーフとした緩やかな曲線フレームのデザインとした。新しい交流ゲートとして、地域の人々の集いや新たな出会いを演出する』：新鳥栖駅（佐賀県）の設計コンセプトはこのように記されている。（提供：エスエス大阪・安井建築設計事務所）